

“大学院生のための” 競争的資金獲得に向けたHow to



“大学院生が”競争的資金を獲得することのメリット

①自分で予算を（申請内容に基づいた範囲内で）自由に執行できる

- ・設備備品費
- ・消耗品費（コピー用紙、プリンタートナー、データ保存用メモリ・・・）
- ・出張費（学会や研究会、打ち合わせ・・・）
- ・論文投稿費



②研究者へのステップとして、申請書作成スキルアップへのトレーニングになる

- ・文章構成や表現など、自分なりのスタイルの確立 → 論文執筆にも役立つ・・・（個人的経験から）
- ・研究計画の見直し（進捗・課題の明確化）

“大学院生が”申請できる研究助成制度

No.	制度
1	特別研究員（いわゆる学振）
2	次世代プロジェクト（SPRING）
3	民間の助成財団

◎公募件数が多く、トレーニングに向いている

◎採択にはいくつかのポイントがある

- ・自分に向いているプログラム（財団）の探し方
- ・プログラム（財団）の特徴の分析
- ・そこから見えてくる申請書作成のポイント

本日の内容

- ✓ 助成金を探そう
- ✓ 相手を知ろう

- ✓ 助成金を探そう
- ✓ 相手を知ろう

助成金を探そう

① (公財) 助成財団センター (JFC)

事業区分「研究」を対象とした助成種目は、
711団体・約900種目

うち、新潟大学の研究者が応募可能なものは・・・
384団体・約500種目

新潟大学URA調査
(2020年7月時点)

The screenshot shows the homepage of the Japan Foundation Center (JFC). At the top, there are navigation links for '助成財団センターとは' (About JFC), 'お問い合わせ' (Contact Us), and 'アクセス' (Access). The main header features the JFC logo and the text '公益財団法人 助成財団センター The Japan Foundation Center'. Below the header are three blue buttons: '助成金・助成団体を検索したい' (I want to search for grants/grantee organizations), '助成情報を発信したい' (I want to disseminate grant information), and '助成について知りたい' (I want to know about grants). The main content area has a blue sky background with the headline '助成金を探している方へわかりやすい情報を提供' (Providing easy-to-understand information for those searching for grants). Below the headline is a paragraph explaining the center's mission: '「助成する側と助成を求める側の情報交流の場」を創ることをミッションとしています。助成団体を対象に、助成情報のデータベース調査を行い、最新の結果を助成情報 navi で提供・発信しています。毎年、助成財団に関する、各種調査・統計情報を公表することで、助成財団の役割と現状を広く社会に発信しています。' (Our mission is to create a space for information exchange between grantors and those seeking grants. We conduct database surveys of grantee organizations and provide the latest results through 'Grant Information navi'. We annually publish various surveys and statistical information related to grant organizations to disseminate their roles and current status to society.) Below this text are six colored buttons: 'トピック' (Topics), 'セミナー・イベント' (Seminar・Event), '相談' (Consultation), '会員募集' (Member Recruitment), '寄付のお願い' (Request for Donation), and '職員募集' (Staff Recruitment). At the bottom, there are two more buttons: '助成情報 navi' and '理事長メッセージ' (Message from the President). The footer contains the date '2024/01/04', the text 'お知らせ' (Notice), and 'New', along with a '新着情報' (New Information) button.

② UMIN (大学病院医療情報ネットワークセンター) → 「FIND (研究助成等)」 (ページ下部)

- ・ 医歯学系641機関の助成金情報が検索可能
- ・ 「対象内容」による絞り込みができる

UMIN FIND - 各種助成(研究助成、海外留学助成、留学生受入助成等)公募情報

[トップページ](#)
[お問い合わせ](#)
[UMIN IDの取得](#)

[新規掲載・追加の申込み](#) | [掲載情報訂正の申込み](#) | [新規掲載メール配信申込み](#) | [メール購読停止](#)
[これから応募できる研究助成等](#) | [各種研究助成等の検索](#) | [研究助成機関一覧](#) | [研究助成機関検索](#)
[当年度の研究助成機関情報更新](#)

これから応募できる研究助成等(締め切りの早い順)

助成公募等の締切は、助成団体等の指定する締切期日を表示しています。
各施設等での内部選考のために、内部締切がある場合がありますので、内部締切がないかどうか、各施設の担当部署に確認をお願いします
情報数：70 情報表示：募集終了順
検索条件：募集中または募集予定

機関名	助成金名称	募集時期表示
グローバルヘルスケア財団	第5回一般財団法人グローバルヘルスケア財団研究助成 (AI医療関連)	西暦2023年11月15日より2024年1月15日まで
日本糖尿病協会	メディカルスタッフ育成研究助成	西暦2023年12月1日より2024年1月15日まで
日本糖尿病協会	日本糖尿病協会研究・教育基金 研究助成	西暦2023年12月1日より2024年1月15日まで
日本糖尿病協会	日本糖尿病協会若手研究者助成	西暦2023年12月1日より2024年1月15日まで
船井情報科学振興財団	船井学術賞	西暦2023年10月1日より 2024年1月15日まで
船井情報科学振興財団	船井研究奨励賞	西暦2023年10月1日より 2024年1月15日まで
日本医療研究開発機構	【公募】研究開発推進ネットワーク事業(委託研究開発費)	2023年12月22日より2024年1月17日正午まで
木村看護教育振興財団	専門看護師奨学金助成	西暦 2023年11月10日より 2024年1月15日まで
木村看護教育振興財団	海外看護研修助成	西暦 2023年11月10日より 2024年1月15日まで

UMIN FIND - 各種助成(研究助成、海外留学助成、留学生受入助成等)公募情報

[トップページ](#)
[お問い合わせ](#)
[UMIN IDの取得](#)

[新規掲載・追加の申込み](#) | [掲載情報訂正の申込み](#) | [新規掲載メール配信申込み](#) | [メール購読停止](#)
[これから応募できる研究助成等](#) | [各種研究助成等の検索](#) | [研究助成機関一覧](#) | [研究助成機関検索](#)
[当年度の研究助成機関情報更新](#)

各種研究助成等の検索

検索する条件を指定して「検索」をクリックしてください。

表示順序条件

表示順序項目

検索項目

公募期間	<input type="text" value="募集中または募集予定"/>	
助成金名称	<input type="text"/>	部分一致
対象内容	<input type="text"/>	部分一致
対象研究者	<input type="text"/>	部分一致
募集開始月	<input type="text" value="月"/>	この項目を使用するためには、必ず検索期間で年度を指定して下さい。

4月・7月・10月の掲載量が多い
→ 定期的なチェックをオススメ

③ 新潟大学HP

- 新潟大学HP > 研究・社会連携 > 研究
- > 科学研究費助成事業・その他の助成制度
 - > 政府系競争的資金及び民間助成金公募情報

※ 学内接続限定

研究推進課（研究資金係）宛に通知のあった公募情報
→ 「Webデータベース上にない情報」を含む

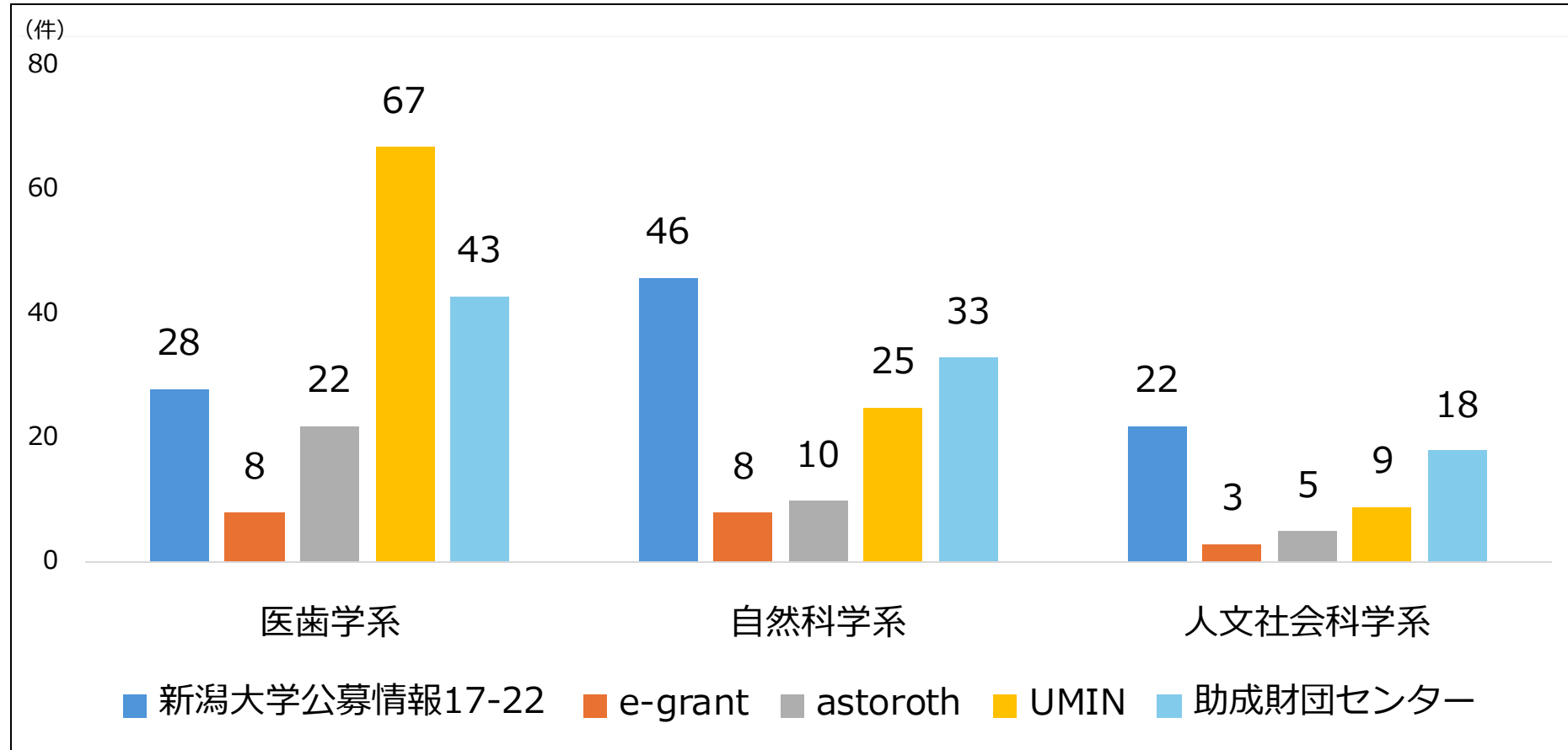
(推測) 研究助成側が...

- ・ 助成先の研究機関を指定したい。
- ・ 助成件数をコントロールしたい。

The screenshot shows the Niigata University website with the following content:

- Header: 新潟大学 NIIGATA UNIVERSITY. Navigation: ホーム > 教職員 > 研究関係 > 政府系競争的資金及び民間助成金公募情報.
- Section: 研究関係 政府系競争的資金及び民間助成金公募情報.
- Section: 民間助成財団等の公募情報. Text: 各種助成金等に応募する場合は、所属部局の事務部担当係に応募書類の写しを提出して下さい。学長印や部局長推薦等が必要な公募の場合は、手続きに日数が必要です。 A blue button says "民間助成財団等の公募情報はこちら" with a mouse cursor pointing to it. Text below: "新潟大学に郵便やメールで通知のあったものです" and "令和3年度までの公募一覧 EXCEL".
- Section: 政府系の競争的研究資金公募情報. Text: 国・政府系機関の公募で、府省共通研究開発システム (e-Rad) を利用するものについては、申請書類の機関承認が必要な場合があります。機関承認が必要な公募の場合は、e-Radの申請期限(受付終了日)の5営業日前までに(学内締切)、研究企画推進部研究推進課研究資金係 (kenkyushikin@adm.niigata-u.ac.jp 内線5457) に申請書を提出して下さい。なお、JSPSの電子申請システム経由で応募する科学研究費助成事業等については、別途部局等を通じて通知されます。 A blue button says "政府系の競争的研究資金公募情報はこちら" with a mouse cursor pointing to it. Text below: "e-Rad公募一覧へのリンクです".

新潟大学所属研究者の採択事業が、どの情報サイトに掲載されているのかを比較



- ①全ての公募情報を網羅しているデータベースはない…
- ②医歯学系では「UMIN」の掲載が多いのでおすすめ

本日の内容

- ✓ 助成金を探そう
- ✓ 相手を知ろう

笹川科学研究助成を例に、

民間助成情報の取得方法を学ぶ！

The screenshot shows the website for the Japan Science and Technology Association (JSS). The header includes the JSS logo and name, a search bar, and navigation tabs for 'Introduction of Science Association', 'Association's Support Activities', 'Science Popularization Activities', and 'Promotion of International Mutual Understanding'. The main content area is titled 'Association's Support Activities' and 'Sasakawa Science Research Grants'. It features a section titled 'Supporting Young Researchers with Sasakawa Science Research Grants' which describes the grant's focus on original and innovative research. Below this, there are several blue buttons with white text, each with a right-pointing arrow, providing links to various resources: 'Sasakawa Science Research Grant System 30th Anniversary Commemorative Book', 'Application Information and Selection Summary', 'Research Symposium and Research Award Meeting', 'Award', 'Grantee Database', 'Grantee Research Overview', 'Activities of Senior Researchers', and 'Grantee Researchers Research Symposium'.

公益財団法人
日本科学協会

Google 提供

科学協会の紹介 協会の助成活動 科学の普及活動 国際相互理解の促進

HOME > 協会の助成活動 > 笹川科学研究助成

協会の助成活動
笹川科学研究助成

若手の研究を支援する笹川科学研究助成

笹川科学研究助成は、課題の設定が独創性・萌芽性をもつ研究、発想や着眼点が従来にない新規性をもつ若手の研究を支援しています。

30年以上の歴史を持ち、2023年4月1日までで10,857件※（6,572,980千円）の研究を支援してきました。（※2023年度助成中を含む）

笹川科学研究助成制度30周年記念誌 ▶

採択情報・選考総評 ▶ 研究発表会・研究奨励の会 ▶ 奨励賞 ▶

助成者データベース ▶ 助成者研究一覧 ▶ 先輩研究者の活躍 ▶

助成研究者 研究発表会 ▶

その① 「母体となる企業や団体を把握する」

(財団の設立趣旨、財団の役員名簿)

その② 「審査員を把握する」

(ホームページ、情報公開「事業報告書」など)

その③ 「過去の採択課題を把握する」

(助成プログラムの趣旨、研究テーマの傾向)

Point 研究計画に興味を持ってくれそうな申請先をリスト化しておく
→ かなり手間はかかるが、路線変更なければ数年間は使える。

日本科学協会って？

国内有数の大きな財団。
特に、学生含む若手・学生支援に注力。

助成金額・件数は？

助成について <https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>

笹川科学研究助成 (R5年度実績ベース)

- (1) 学術研究部門 上限 150万円/件・300件程度
- (2) 実践研究部門 上限 50万円/件・20件程度

助成実績は？

採択情報・選考総評について <https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/senkou/>

部門	学術領域	申請件数	助成件数	採択率
学術研究部門	人文・社会系	115	32	27.8%
	数物・工学系	117	34	29.1%
	化学系	133	34	25.6%
	生物系	574	164	28.6%
	複合系	149	39	26.2%
実践研究部門	実践研究	56	16	28.6%
合計		1,144	319	27.9%

「選考委員」⇒ 読み手は？
相手を知ったうえで、相手に合わせる。

相手に合わせる① **「課題テーマと着地点」**

募集テーマや財団の意図を必ず汲むこと。(※ 募集要領を必ず読む)

相手に合わせる② **「将来性と実現可能性の提示」**

特に、企業関連団体だと、出口意識があるかどうかは、審査者の目をひくために重要だと考えられる。

相手に合わせる③ **「専門用語のレベル感」**

(門外漢と言われる) 科研費よりも更に審査員は門外漢である可能性が高い。高校生でも分かる、より平易な説明を心がけることをおすすめします。

残念ながら、笹川科学研究助成の選考委員は非公表…

⇒ **財団には情報公開が義務付けられており、事業計画書や報告書に掲載している財団もあります。。**

「採択課題」⇒ テーマに合致するかどうか？

多くの財団は、助成先の一覧を財団HPに掲載しています。
「**課題名**」「氏名」「所属」「職位」「金額」がわかります。
⇒ 特に、課題名は「**研究キーワード**」を含むことが多く、
ざっと眺めるだけでも、財団が掲げる助成趣旨やテーマに
合致しそうかどうか、の情報を得ることができます。

日本科学協会の場合は、

協会HP > 協会の助成活動 > 助成者研究一覧

<https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/old/>



「応募数 など」⇒ 競争率（採択率）は？

$$(\text{採択率}) = (\text{採択数}) \div (\text{応募総数}) \times 100$$

- ・ 採択数：ほとんどの財団で把握可能。
- ・ 応募数：公表しない財団が多い(体感として半々)

⇒ 公表されている場合でも、その場所がまちまち…。

例1) 事業報告書

例2) これまでの助成先

とにかく、気になる財団のサイトは潜ってください！

日本科学協会の場合は、

協会HP > 日本科学協会紹介 > 情報公開にある
年度別の「事業報告書」

<https://www.jss.or.jp/about/jyohokoukai/>



応募の前に、**募集要項**はしっかり**確認**しましょう！

- ① 「応募要件」
 - ・ 研究代表者の年齢 (全体の約3割に年齢制限)
 - ・ 科研費を含む他助成金との重複制限
 - ・ ○○万円以上の研究助成を受けてないこと
 - ・ 科研費に採択されたことがないこと など

- ② 「報告義務」
 - ・ ほぼ全ての財団で報告書の作成を義務づけ
 - ・ (完了後) 財団主催研究会(誌)での発表義務

- ③ 「セレモニー」
 - ・ 記念式典への参加要請

- ④ 「帰属権」
 - ・ 研究上発生した知的財産の帰属権
 - 例) 発酵研究所 学術研究助成 (800万円/年)